【別紙１】

関東東海北陸農業試験研究推進会議 果樹部会

令和元年度現地研究会開催要領

関東東海北陸農業試験研究推進会議　　果樹部会

部会長　農研機構果樹茶業研究部門　草塲新之助

１．趣旨

果樹の直売経営では、多品目をリレーすることにより、より多くの高収益をあげる経営が可能となっている。また、直売である利点を生かして、加工品も同時に販売し、さらに、集約的な果樹経営を行うことも可能となる。

そこで、本年度の現地研究会では、リレー販売や加工連携に係る群馬県の直売経営の事例を視察するとともに、加工により高付加価値化を図る取組に関する現地事例等の話題提供を受けて、今後の研究方向について検討する。

２．開催日時 令和元年７月１１日（木）１３:００～１２日（金）１２:００

３．開催場所

１）現地検討会（１日目午後：伊勢崎市、高崎市）

① 群馬県農業技術センター（試験ほ場案内）（試験圃場案内、伊勢崎市）

② 群馬県における直売経営と果樹加工の取り組み（直売リレー産地、企業との加工連携、高崎市）

③ 高崎市における果樹加工経営の取り組み（加工、高崎市）

２）研究会（２日目午前：高崎市）

ビエント高崎301会議室（群馬県高崎市問屋町2丁目7ﾋﾞｴﾝﾄ高崎）

TEL　027-361-8243

４．検討事項

テーマ「多品目栽培リレーと高付加価値化の取り組み」

１）現地検討会（７月１１日 13:30～17：10）

（１）集合場所・時間 ＪＲ高崎駅 13：00

（２）現地視察

① 群馬県農業技術センター（試験ほ場案内）（試験圃場案内、伊勢崎市）　　　　　　　　　②　富沢果樹園（都市型直売果樹経営、企業との加工連携）

③　アルベロ（ナシ、ウメ、加工）

＊終了後、貸し切りバスでＪＲ高崎駅に移動

２）研究会（７月１２日 9:00～12:00）

（１）話題提供

座長：農研機構果樹茶業研究部門　草塲新之助

①「６次産業化における付加価値とその評価」

農研機構九州沖縄農研センター　大西　千絵

②　「群馬県におけるウメプロジェクトの取り組み」

群馬県農政部技術支援課　渡邉　一郎

座長：群馬県農業技術センター　小泉　丈晴

③「エチレンを用いた果実の簡易剥皮技術の開発」

静岡県農林技術研究所　村上　覚

④「茨城県におけるくりの加工の取り組み」

茨城県農業総合センター　下河邉　裕二

⑤「山梨県におけるワイン加工における現状と課題」

　　山梨県果樹試験場　渡辺　晃樹

（２）総合討論 （コーディネーター：草塲新之助）

（３）その他

①令和元年度推進会議の開催予定

②次年度の現地研究会開催予定（埼玉県）

５．参集範囲

関東東海北陸地域各都県行政･試験研究機関、農林水産省生産局、農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、北陸農政局、農業･食品産業技術総合研究機構中央農業研究センター、果樹茶業研究部門、その他部会長が必要と認めた者

６．その他

参加申し込み、資料提出、その他の詳細については、別途事務局（群馬県農業技術センター）から連絡する。